

## 第12回 米子市美保中学校区義務教育学校開校準備委員会議事録（概要）

- 1 日 時 令和8年1月21日（水）午後7時から午後8時10分まで
- 2 場 所 米子市立美保中学校 特別活動室
- 3 出席者

アドバイザー（敬称略）

吉田 博幸

委員（敬称略）

松本 勝彦、松本 俊美（副委員長）、安本 淳一、岡田 隆（副委員長）、  
西井 通（副委員長）、田邊 忠雄、曾根 大二郎、井東 裕三、土井 賢司、  
池本 翼、竹本 法子、堀場 善智（委員長）、清水 裕子、遠藤 東代子、  
太田 敦弘、石田 江美子、川島 由美子、水野 淑江

説明のために出席した職員

教育長

浦林 実

### 【教育委員会事務局】

教育委員会事務局長

長谷川 和秀

教育委員会事務局次長兼こども支援課長

長尾 理恵

こども政策課長

永榮 一博

こども政策課長補佐兼指導主事

遠藤 幸子

こども政策課長補佐

井原 聡史

こども施設課長補佐

前畑 昇吾

学校教育課長補佐兼指導主事

平野 勝久

こども政策課担当課長補佐兼指導主事

近藤 泰知

こども政策課係長

松下 貴洋

こども政策課主任

名原 裕紀

### 【こども総本部】

こども政策課担当課長補佐

國谷 建太

こども施設課保育リーダー

飯田 聡子

こども施設課子育て支援リーダー

松原 香里

### 【関係部署】

交通政策課長

倉本 樹

まちづくり企画課長

斎木 雅徳

#### 4 次第

##### 1) 開会

##### 2) 委員長挨拶

##### 3) 報告

①弓浜地区コミュニティバスの運行について

②事業の進捗状況について

③第6回教育環境部会報告

##### 4) 議事

①校名選定について（募集要項、選定要領、スケジュールの最終確認）

②開校準備委員会のスケジュールについて

③令和8年度の開校準備委員会及び専門部会について

##### 5) その他

①第11回開校準備委員会でいただいたご意見に対する回答

##### 6) アドバイザーからの助言

##### 7) 連絡

①令和8年度の開校準備委員会について

②令和7年度の報酬について

③第7回教育環境部会（令和8年2月開催予定）の報告について

#### 5 概要

##### (1) 次第3) 報告 ①弓浜地区コミュニティバスの運行について

- ・令和6年10月から実証運行を開始。利用者の意見を受けてルートを一部変更した結果、利便性が向上し利用者も増加傾向にある。
- ・本格運行の車両準備を進めており、令和7年度内には納車予定
- ・本格運行では2台で両回り運行し、約30分間でどちらかのバスが来る形となる。
- ・中心市街地を走る「だんだんバス」と同じボンチョタイプの車両を導入し、スクールバスとしての活用も想定している。

##### (2) 次第3) 報告 ②事業の進捗状況について

- ・造成工事については、令和7年10月上旬に工事着手。現場作業（草木伐採、盛土等）が順調に進んでいる。令和9年6月完了を目指している。
- ・建築実施設計については、造成工事と並行して進行中

##### (3) 次第3) 報告 ③第6回教育環境部会報告

- ・コミュニティバスの運行状況や事業進捗の共有を行なった。
- ・通学路の決定は、既存校に準じると保護者・地域・学校で検討することになるが、義務教育学校は新設校のため、保護者や地域の役割を教育環境部会が担い、学校の役割を教育委員会が担うことを確認した。

- ・通学路については、徒歩通学を優先して検討し、その後中学生の自転車通学について検討していくことを確認。
  - ・事務局より説明があった通学路検討のポイントを基に義務教育学校の通学路の事務局案についてグループ協議を行なった。
  - ・事務局案に賛同する通学路がある一方で、現時点で判断が難しい箇所もあるという意見があった。
  - ・部会員から新たな通学路の提案もあり、現地調査を行なった上で検討を進めることとなった。
  - ・現地調査では、各校区ごとに安全面、防犯面、環境面の視点からポイントと照らし合わせながら検討を行う。
  - ・現地調査の結果を踏まえ、第7回の教育環境部会において通学路の仮部会案を作成する予定。
- (4) 次第4) 議事①校名選定について
- ・公募の周知について、4校のホームページにも掲載する。
  - ・応募チラシに、応募先や問合せ先を記載する。
  - ・公募の開始時期について、ゴールデンウィークに帰省する家族とも相談できるよう4月20日頃の開始で進める。
  - ・終了時期については、2ヵ月では長すぎるため再調整する。
  - ・特定の地域名に偏るものは避けるべきなので、現在の小学校名(崎津、大篠津、和田)の校名は使用しないが、中学校名は使用可能との認識を共有。
- (5) 次第4) 議事②開校準備委員会のスケジュールについて
- ・閉校式及び開校式に関する協議を、当初予定の「令和11年度 学校運営部会」から「令和8年度 開校準備委員会」に前倒しして行うことになった。
- (6) 次第4) 議事③令和8年度の開校準備委員会及び専門部会について
- ・保護者代表の選出について
 

PTAからの選出の際は、開校時に在校生となる子どもがいる保護者を入れた方が、より活発な意見ができるのではないかという提案があった。

現在の選出方法の理由として、小さい子どもを育てながら、夜間の会議出席は負担ではないかという点、また未就学児保護者等は、多忙な日常生活がある中で高い関心を持つことが難しいのではないかという現状が挙げられた。

結論として、委員選出の原則はPTA執行部としつつも、可能であれば開校時に対象となる学年の保護者を優先的に選出するなど、柔軟に対応していく方向が確認された。
- (7) 次第5) その他①第11回開校準備委員会でいただいたご意見に対する回答
- ・道路照明灯について
 

道路照明施設設置基準に基づき設置。美保中学校区を含む市内の必要な箇所には

設置済みであり、教育委員会として新設の要望を出すことは考えていない。

・防犯灯

自治会で設置・管理し、市が補助金を出している。

暗くなるまでに下校できるよう今後生活時程の検討を進めて行く。教育委員会として、防犯灯を設置する予定はない。

・歩道の除雪

積雪15cm以上で実施されるが、状況により朝の登校時間に間に合わない場合もある。

義務教育学校の通学路が決定後、関係課等と具体的な協議を行う。

(8) 次第6) アドバイザーからの助言

- ・チラシは子どもたちにわかりやすくなっていると思う。
- ・「なぜその名前にしたいか」という理由の欄を大きくするとより良いと思う。
- ・選定は、第1次選定で絞った後、第2次選定での決め方を想定しておく必要がある。
- ・目指す子ども像や校訓等の教育ビジョンの検討を始める必要がある。
- ・これらは令和9年度作成予定の校歌の歌詞にも関わってくるため、校長先生方を中心に検討いただきたい。